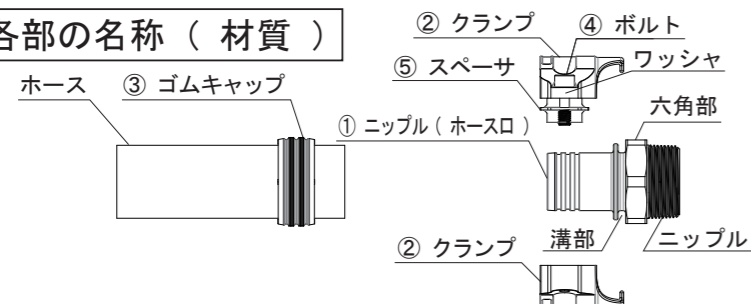


TC6-B型 トヨコネクタ[®] 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。 ⚠ 警告 …… 死亡または重傷を負う可能性がある状態

トヨコネクタを、「正しくお使いいただくため」の説明です。
ホース単品同様、ご使用にあたっては制限がありますので下記の注意事項を必ずお守りください。
万一、お守りいただけない場合は、負傷・物的損害の発生する恐れがあります。

各部の名称 (材質)



材質

- ① ニップル：真鍮（欧州RoHS指令対応品）
 - ② クランプ：SCS14（SUS316相当）
 - ③ ゴムキャップ：NBR
 - ④ ボルト：SUSXM7（SUS304相当）
 - ⑤ スペース、ワッシャ（50サイズのみ）：ポリアセタール
- ボルトネジ部の潤滑剤：NSF “HI” 登録グリース

施工上の注意

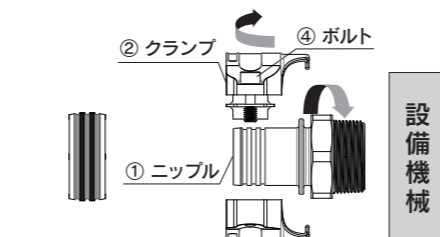
- ホースカットの際は、ホース端面が垂直になるようにカットしてください。
- 継手付近にホースの曲げ応力がかからないように、ホース長さを十分確保してください。
- ホース口の根元までホースが挿入されている事をご確認ください。
- ⚠ 警告 ホースを挿入する際に、ホース口表面に油等を塗らないでください。ホース抜け発生の原因になります。
- 各部品品の向きを確認後、クランプを締め上げてください。
- 六角部の締め上げには“モンキー（モーター）レンチ”をご使用ください。
“パイプレンチ”は使用しないでください。六角部を傷つけます。
締め付け時に工具の滑りによるケガをしないようご注意ください。
- ボルトの締め上げには“六角レンチ”長さ180mm以上（TC6-B50は、200mm以上）をご使用ください。
ボルト2本を交互に均等に締め込み、すき間がなくなるまで締め上げてください。
すき間がある状態でご使用されますと流体漏れやホース抜けによるトラブルが発生します。
ボルトを締め込む際には、インパクトドライバーを使用しないでください。
クランプのネジが破損する場合があります。⚠ 注意 片よりの締め付けでは、締め切りできません。
- ⚠ 注意 クランプのネジ部には潤滑剤（極圧グリース）を塗布しています。
- ⚠ 注意 締め上げの際に、まれに樹脂や金属の削り粉（又は糸状の物）が発生する場合があります。
十分に取り除いてからご使用ください。

ホース取付手順

※ 取り付け方法は各ホース共通です。

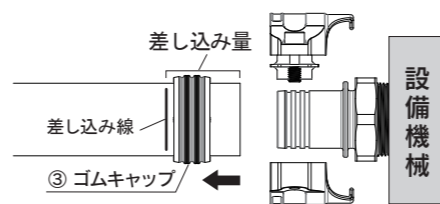
- ④ボルトを緩め ①ニップルから
②クランプをはずし、あらかじめ
①ニップルを機械側に取り付けます。

トヨコネクタ 品番	ニップル六角部 外径 (ミリ)	ボルト六角部 サイズ (ミリ)
TC6-B32	46	6
TC6-B38	55	6
TC6-B50	70	8



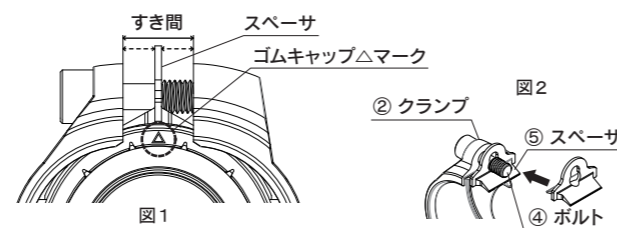
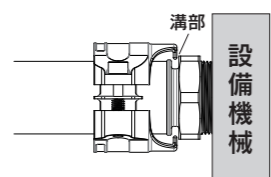
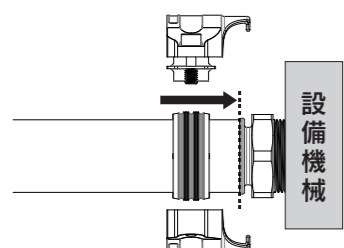
- ホースに ③ゴムキャップを通します。
あらかじめ、右表の「適正なゴムキャップ
差し込み量」に従ってホースに線を
付けておけば、適切なゴムキャップの
位置合わせが行えます。

適正なゴムキャップ差し込み量	
トヨコネクタ 品番	ミリ
TC6-B32	40
TC6-B38	45
TC6-B50	55

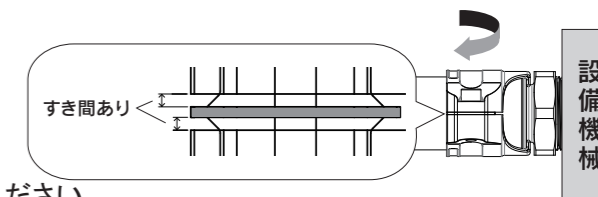


- ③ゴムキャップを通した
ホースをニップルの
ホース口根本まで
差し込みます。

- ②クランプを ①ニップルの溝部に合わせて仮組みします。
ゴムキャップ△マークをすき間のセンターに位置するように
調整してください。(図1)
※ ④ボルトから ⑤スペースが脱落した場合は、⑤スペースを ④ボルトに
取り付けてから ②クランプを仮組みしてください。(図2)



- ④ボルト2本を交互に均等に締め込み、
すき間がなくなるまで締め上げてください。
すき間があり締め切りできない場合は、時間を置いてから
クランプのすき間がなくなるまで必ず増し締めしてください。
⚠ 注意 片よりの締め付けでは、締め切りできません。
⚠ 注意 ボルトの締め上げには“六角レンチ”
長さ180mm以上（TC6-B50は、200mm以上）をご使用ください。
⚠ 注意 締め上げの際に、まれに樹脂や金属の削り粉（又は糸状の物）が発生する場合があります。
十分に取り除いてからご使用ください。



使用時の注意

- トヨコネクタは、下記トヨックスホース専用のホース継手です。他社ホースおよび適合ホース以外に接続された場合は、性能を十分に発揮、維持できない場合がありますので何ら保証はいたしません。
（適合ホース品番：TR、ST、TFB、TFS、TS、TG、TGF、EC、ECS）
- 適合ホースの使用温度範囲内および使用圧力範囲内でご使用ください。
- 負圧使用可能ホースを、負圧でご使用の場合、用途・条件（温度・動き等）によってはご使用にできない場合があります。
- 管用ネジ部に段差がありますので、 санитарリー配管（食品等）には使用しないでください。
- 継手付近で、ホースを極端に曲げた状態で使用しないでください。ホースの最小曲げ半径より大きい曲げ半径でご使用ください。
- ⚠ 警告 ホース内に流体を通しては、継手の組立・分解作業はしないでください。
流体漏れやホース抜け発生のおそれがあります。
- 振動や衝撃の起こる場所では使用しないでください。継手の破損やホース抜け発生のおそれがあります。
- ご使用中は、継手部からのホース抜けや流体漏れ、ボルトのゆるみが発生していないか始業点検・定期点検を実施してください。
- ⚠ 警告 下記の用途での配管には使用しないでください。継手破損、ホース破裂、ホース抜けが発生する恐れがあります。
 - ・ 電磁弁配管等での配管内に衝撃がかかる配管
 - ・ 継手部に振動及び衝撃が加わる箇所
 - ・ 使用最高温度を超える用途
 - ・ 常にホースに引っ張りの応力がかかる用途
 - ・ ホースに帯電するような用途（感電する危険があります）
- 直射日光の当たらない、温度及び湿度の低いところで保管してください。
また、継手内に異物、ホコリが入らないよう保管してください。
- 廃棄の場合は、それぞれの地域の分別処理に従ってください。

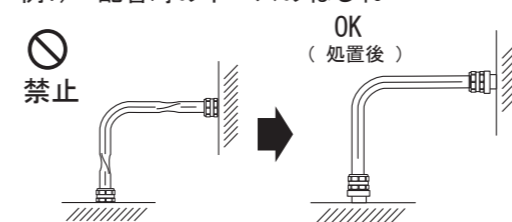
継手の再使用とホース交換に関する注意

- トヨコネクタの再使用時には、各部品品の損傷がないことを確認後、使用してください。必ずゴムキャップを交換してください。
必ずクランプとボルトのネジ部に市販の潤滑剤（極圧グリース）を塗布してからボルトを締め上げてください。
- ホース交換時には、必ず継手表面に付着した流体や汚れを取り除いてください。
流体漏れやホース抜け発生のおそれがあります。
- トヨコネクタの再使用時には、必ず新しいホースを使用してください。
- 使用条件等により異なりますが5回程度の取り外しを目安に新品のクランプセットに交換してください。

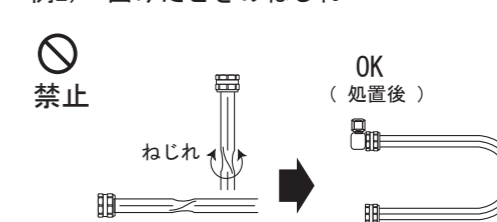
⚠ 警告

- トヨコネクタの流路（内面）の材質は真鍮を使用しています。流体の種類によっては腐食や流体漏れが生じる場合があります。ご使用前にご確認（カタログ、ホームページ記載の耐薬品データ参照）または、フリーダイヤルにてお問い合わせください。継手外面への流体物の接触に関しても同様にご確認ください。
- ホースをねじった状態で配管・使用しないでください。ねじれがかかった場合、ホースの内部構造が変形し、「破裂」に至り、危険です。次の例を参考にして、適切な処置を講じてください。

例1) 配管時のホースのねじれ



例2) 曲げたときのねじれ



お問い合わせ・ご相談は
フリーダイヤル
0120-52-3132 お客様
相談室まで

ホース配管安心セット
TOYOX[®] 株式会社トヨックス

本社 / 黒部 サービスセンター / 東京・名古屋・大阪

ISO 14001 認証取得

○ 改良のため予告なく仕様変更することがあります。